

平成19年度決算

公営企業の資金不足比率の状況

(単位: %、千円)

地方公共団体 コード	都道府県名	市区町村名	公営企業会計名称	資金不足比率	(参考) 資金不足額
262129	京都府	京丹後市	病院事業会計	23.3	1,071,123

事業の規模	経営健全化基準	
	営業収益	受託工事収益
-		
4,577,604	4,577,604	0
		20.0

(参考) 京丹後市の公営企業

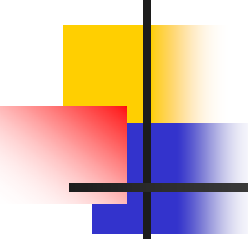
法適用企業

水道事業、病院事業

法非適用企業

簡易水道事業、集落排水事業、公共下水道事業、
浄化槽整備事業

(用地関係会計) 工業用地造成事業、宅地造成事業



総 括

- 平成19年度決算に基づく京丹後市の公営企業の資金不足比率は、2つの企業会計、6つの特別会計のうち病院事業会計が国の定める経営健全化基準を上回りました。
- 指標の公表は平成19年度決算から、経営健全化計画の策定の義務付け等は平成20年度決算から適用されます。

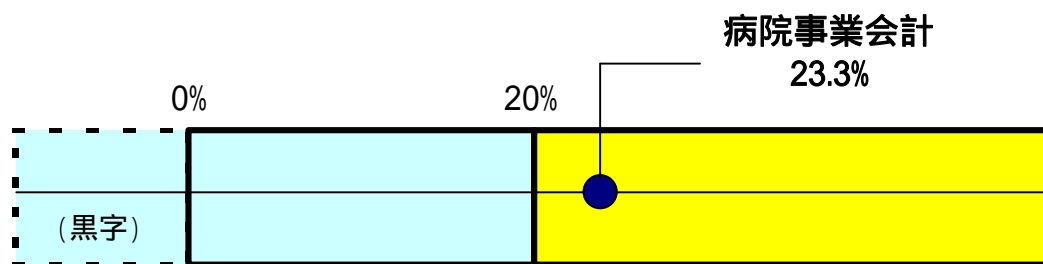
資金不足比率

- 公営企業の料金収入の規模に対する資金不足額の程度を示します。数値が大きいほど経営状況が深刻化していることを表します。
- 平成19年度の京丹後市における公営企業のうち病院事業会計のみ23.3%で、経営健全化基準を上回りました。

病院事業会計 **23.3%**

(病院事業会計以外は資金不足なし)

経営健全化基準 20.0%



$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$